（昭和23年5月18日第三種郵便物認可）

CONTENTS

政府15年度の社会保障充実策…2
臓器提供、4年連続で減少…3
県看協の広報誌が100号に…4
県内郡市医師会で新年会…5
会館建設全力で、県歯新年会…6
開局数は2年連続の40件台…7

医療タイムス

2015 VOL.2547
1月20日(火)
毎月1日・10日・20日発行

発行所 株式会社医療タイムス社　購読料／1ヵ年 19,000円＋税
〒380-8692 長野市県町460長教ビル2階 ■TEL 026-234-3847 ■FAX 026-235-6089 ■http://times-net.info/
〒107-0052 東京都港区赤坂4-7-6赤坂ビジネスコート2階 ■TEL 0120-01-3847

Trad & Trend
— 最も古く、最も新しく —
カシヨ株式会社
本社／〒381-0037 長野市西和田1-27-9
TEL.（026）251-0510㈹ FAX.（026）251-0500
http://www.kashiyo.com/

成果上げる人工膵臓

導入から1年 長野市民病院

SSIの減少 入院日数短縮

長野市民病院（竹前紀樹院長）は、膵臓がんの術後管理に人工膵臓を使用することで、手術部位感染（SSI）の減少や術後入院日数の短縮といった成果を上げている。使用を始めた2013年10月からの1年間で25例に使用。内分泌・代謝内科の西井裕部長は「期待通りの結果が出ている」と手応えを話す。（山浦圭一）

西井部長によると、同院の膵臓（脾臓含む）が手術件数は、12年度が58例、13年度が76例と県内トップ。人工膵臓の経験が豊富で同様の成果をすでに報告していた高知大学を参考に、採用を検討。日本糖尿病学会の専門医制度の認定教育施設として、若手医師の教育にもつなげようと導入を決めた。

導入している人工膵臓装置「STG—55」

導入しているのは、ベッドサイドに置いて使用する人工膵臓装置「STG—55」（日機装社製）。同院では主に膵臓の摘出手術後、ICUで24時間、人工膵臓を使用して血糖の測定と管理を行っている。

導入前後の1年を比較すると、術後入院日数は31・7日から30・4日に減り、SSIの発生率は23・3％から17・4％に低下。常に装置が正常範囲内に血糖値をコントロールするため、低血糖になるリスクも低い。

診療報酬上の加算はないが、病院側にとっても、それまで術後2時間おきに採血していた看護師の負担軽減や、ICUの稼働率上昇といった成果が期待できる。

導入後の成果をみて、西井部長は「導入して良かった」と振り返り、「外科でも膵臓がんの術後は人工膵臓を使うという流れができてきた」と語る。膵臓がんの治療は、正確な診断に始まり、手術から術後管理まで、中心の役割を担う外科に加えて、消化器内科、放射線科、腫瘍内科、緩和医療、糖尿病治療など幅広い分野の専門医が関わり、「病院の総合力が問われる分野」だと強調し、今後も充実させたいとした。

同社によると、県内では同院のほか、信大病院が主に研究目的で導入している。

西井部長（前列右から2番目）と人工膵臓の準備や管理を行うICUのスタッフ

18年度から国保都道府県に移管

医療制度改革骨子

政府は13日、社会保障制度改革推進本部（本部長・安倍晋三首相）を開き、収支が悪化している国民健康保険の財政運営を市町村から都道府県に移管することを柱とする医療制度改革骨子を決めた。自民、公明両党の政調会長ら政策責任者も出席し、政府・与党として決定。政府は法案を作成し、通常国会に提出する。

国保には、定年退職した高齢者や低所得者が多く加入していることから、財政が悪化している。骨子では、2018年度から財政運営を都道府県単位とすることで、制度の安定化を図る。国としても15年度から財政支援を拡充する。

この他、医療制度の維持に向けて負担増の項目を並べた。75歳以上の後期高齢者の保険料を最大9割軽減する特例を17年度に原則廃止し、本来のルールの7割軽減に戻す。加入者の給与水準が高い大企業健康保険組合や公務員共済組合を対象に、後期高齢者医療制度への支援金負担を15年度から3年かけて段階的に増やすことも明記。加入者の保険料が増える可能性がある。

現在1食260円となっている入院時の食費自己負担は、16、18年度に100円ずつ引き上げて460円とする。かかりつけ医の紹介状がないまま大病院を受診した人に5000～1万円の負担を求める仕組みは16年度に導入する。

ハイパーサーミア 2台目を導入

西和田林クリニック

長野市の西和田林クリニック（林賢院長）は、がん治療装置「ハイパーサーミア」による温熱治療の患者が2カ月待ちとなっていることから、2台目のハイパーサーミアを13日に導入した。同クリニックは昨年5月に開業し、ハイパーサーミアを甲信越地区で初めて導入した。

同クリニックのハイパーサーミア治療は10日現在、130人の患者に1153回使用。疾患別では、肺がんと膵がんが最も多く各21例、次いで大腸がん20例、胃がん16例、卵巣がん10例と続く。

治療効果の奏効率は、統計を取った62例中、CR（完全奏効、著効）4例、PR（部分奏効、有効）10例、SD（安定）37例、PD（進行）11例だった。林院長はハイパーサーミア治療について「62例の中にステージ4や92歳の高齢者などがいたことを考えると、CR、PR、SDの合計比率は82％と高く、8割がコントロールできている」と話している。

ハイパーサーミアは週1回、約1時間の治療で8回が1セット。適応は胃がんや大腸がん、肝がん、膵がんなどの消化器腫瘍、非小細胞肺がん、子宮がん、卵巣がんなどの婦人科腫瘍、泌尿器科腫瘍、乳がん、肉腫などで、頭部と眼を除いて広い領域に保険適応。また、化学療法や放射線療法、手術とのコンビネーションで治療効果が上がるといわれている。（広瀬正浩）

介護報酬 2・27％下げで決着

2015年度の介護報酬は、06年度以来9年ぶりのマイナス改定となった。

下げ幅をめぐっては、社会保障費の抑制を目指す財務省が3％程度を主張していたが、2・27％で決着。単年度で過去最大だった03年度の2・3％よりは小さいが、サービス低下を懸念する声も出ている。

報酬減額の一方で、人手不足の解消に向け、介護職員の処遇は改善する。報酬全体を1％引き下げると、税金と月々の保険料、利用者負担から成る介護費用は年間約1000億円抑制できるとされる。

15年度改定では、介護職員の月給を1人当たり1万2000円アップするため、別枠で1・65％増分を確保。また、認知症や要介護度が高い高齢者向けのサービスを充実させた事業者に報酬を上乗せするために、0・56％増分も確保した。これらの増額分を除くと、全体では4・48％の引き下げとなる。

Nagano Bank MEDICAL PLAN
夢への扉がきっと開く・・・
医療向けローン!! ながぎんメディカルプラン
医療に係わる事業資金を長野銀行が全面的にサポートします!!
長野銀行 詳しくはお近くの支店窓口またはホームページでご確認ください。 http://www.naganobank.co.jp/

展望

県医師会報「長野医報」1月号は年男・年女の会員の新春随想を特集している。1919（大正8）年生まれの金丸寿男氏（諏訪郡）から、79年生まれの小林貴幸氏（飯田病院）、岡田正夫氏（長野市民病院）まで61人が並ぶ▼郡市医師会の会報も特集を組んでいるところが多い。「長野市医師会ニュース」1月号は、年男・年女8人に加え、卒寿、傘寿、喜寿、古希と節目の会員の原稿を掲載。最年長は山田友雄氏（愛和病院）で、25（大正14）年生まれ▼県医のアンケートによると、会報を毎月発行しているのは佐久、上伊那、長野市、松本市、上田市の5医師会。隔月が須高、年4回が塩筑、上水内、岡谷市。表紙をカラー写真に（上伊那、上田市など）、毎号特集を（飯田）など、それぞれ読ませる工夫をしている。この点、1月号の新春随想は各会員の味が出ていて興味深い▼松本市医の広報委員長舟久保辰男氏（ふなくぼ耳鼻咽喉科医院）は「まずは興味を持たれる内容を心掛ける」と話す。全ページカラーの会報を年4回発行する岡谷市医の会報編集委員長小野博正氏（小野医院）は「文章だけだとなかなか読んでもらえない」と、写真を多用。それぞれ苦労の跡が見られる。本年も親しみやすく、読んでもらえる内容を期待したい。

ドクターの事業資金を八十二がサポート
メディカルローン〈ドクターズサポート〉
1 開業予定の方もご利用可能
2 ご利用限度額は最高3億円
3 返済保障保険付（最長1年間）
4 さらに個人の方は団体信用生命保険付（上限1億円）
5 八十二グループ法人等のご利用または診療報酬債権等の担保設定により融資利率の引下げが可能
お問い合わせ・お申込みは、お近くの八十二銀行へお気軽にどうぞ
すてきなくらしの発信源 八十二銀行
ホームページ http://www.82bank.co.jp/

介護と医療を、学んで活かす。
ヘルスケア事業
●訪問介護サービス
●訪問入浴サービス
●デイサービスセンター
●福祉用具販売・レンタルサービス
医療関連事業
●医療業務受託サービス
教育事業
●介護職員初任者研修
●医療事務講座
●語学スクール（COCO塾・COCO塾Jr）他
■信越営業部 026-267-6795
■長野支店 026-228-0916
■上田支店 0268-23-3640
■松本支店 0263-36-2671
■岡谷支店 0266-24-5155
■飯田営業所 0265-53-3331
株式会社 ニチイ学館 ニチイ